

耐震基準適合住宅申告書（記載例）

平成 ○ 年 □ 月 △ 日

富田林市長宛

申告者

住所 富田林市常盤町 1番 1号

(フリガナ)

氏名 富田林 太郎 ㊞

(電話番号 **0721 - 25 - 1000**)

富田林市税条例附則第7条の2第7項の規定により下記の通り申告します。

家屋の明細			
所在地 富田林市 常盤町44番地			
所有者	富田林 太郎	家屋番号	44
種類	居宅	構造	木造
床面積	100 m ²	(共同住宅については住戸単位ではなく棟全体で現行の耐震基準に適合することが必要です。)	
建築年月日 (昭和57年1月1日以前に完成した住宅が対象です。)	昭和 56 年 × 月 ☆ 日	登記年月日	昭和 56 年 × 月 ☆ 日
耐震改修完了年月日	平成 22 年 × 月 ☆ 日	備考(受付印)	
耐震改修に要した費用 (30万円以上が対象です。)	500,000 円		
改修完了から3か月以内に申告してください。 この期間経過後に申告する場合には、3か月以内に提出できなかった理由 ①減額制度を知ったのが遅かったため ②その他 ()			

《添付書類》(どちらの添付書類も原本還付可能です。)

①地方税法施行規則附則第7条第7項の規定に基づく証明書(固定資産税減額証明書)

または住宅性能評価書

②耐震改修工事の領収書(上記の証明書に工事費の記載がある場合は不要です。)

(裏面へ)

